

チーム えがお



学校便り NO. 33
平成 29 年 11 月 16 日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

学芸会本番まであと少し！ 仕上げに向けてがんばっています！

今年の学芸会のテーマは、「**みんなが主役 心つないで やりきろう**」です。どの学年も、学芸会でなりたい自分に向かって練習を積み重ねてきました。練習を始めた頃は、大きな声が出なかったり、楽器が上手く演奏できなかったりして、自信がもてない子もいましたが、練習を重ねるにつれ、堂々と演技することができるようになってきました。練習の後で、子どもたち同士でがんばりを認め合う場も見かけられ、学芸会をとおして子どもたちの心がつながってきているなあと嬉しく感じました。

15日(水)は、予行演習でした。緊張して、台詞が早くなりがちでしたが、やる気満々の子どもたちの姿にはたのもしさを感じました。5・6年生は、学芸会を支える縁の下の力として係の仕事を行います。学芸会本番で、スムーズに演技が進行するように、自分の役割を責任をもって果たそうと一生懸命に活動していました。



**どうぞ本番をお楽しみにおいでください！
そして、子どもたちがいろいろな場面で輝く様子をしっかり見てください。**

地域の人に教えていただき、脱穀と縄ないの体験をしました！

11月10日(金)に、5年生が公民館、老人クラブ、保護者の皆様のお力を借りて脱穀と縄ないを行いました。ハーベスターや昔の道具で脱穀をしました。昔の道具では、千歯や足踏み脱穀機、唐箕の使い方を老人クラブの方に教えてもらいました。今では、なかなかできない体験です。脱穀後は縄のないかたも教わりました。初めてにしては、なかなか上手とほめられました。子どもたちは、米づくりの学習をとおして、地域の人とつながることを学んでいます。収穫したもち米を使って、12月の文化祭の餅つきでは、地域を盛り上げる一役を5年生の子どもたちが担えることを願っています。

